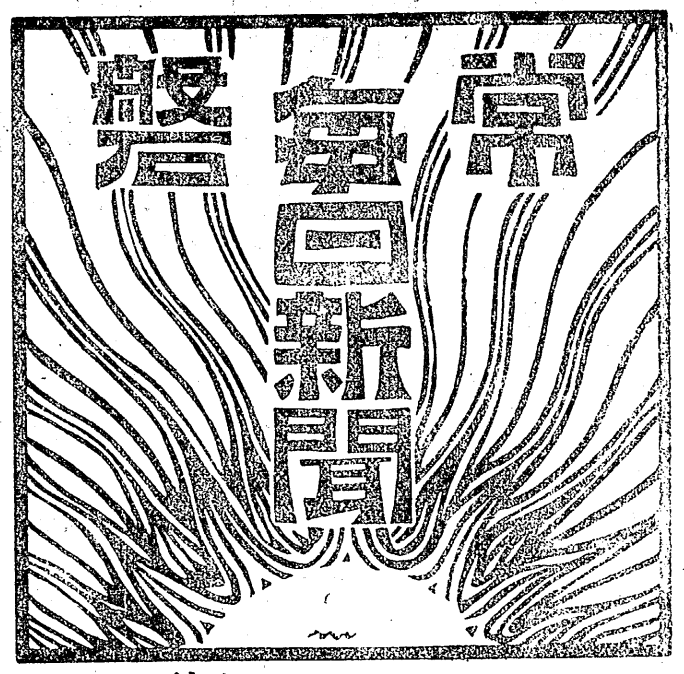


日刊 印刷 編輯 人 川崎 文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 東京毎日印刷所



刊夕日一十二月十

定価 一紙五銭 一ヶ月一元二角 三ヶ月三元五角 半年六元 一年十元 郵費別 印刷部 電話六三〇番

**三ツシ**  
現金月賦販売  
平町ミシン會社支店  
ハガキ 申込メ

只今流行ノ編物  
リリヤン  
スピン  
最上毛糸  
各色  
澤山入荷シ  
テフリマス  
平町四ツルヤ  
電話一四〇

十月二十二日替り  
高松プロダクション超特作  
品 劍優草間實、衣笠英子  
共演 連続大時代劇  
月朧ろ天明大難劍劇前篇  
里見明、藤間林太郎、歌  
川八重子、澤蘭子共演  
花柳心の唄(ハート)  
情話(ソング) 全巻  
マキノ東社特作  
マキノ輝子、大谷友三郎  
主演  
連続大時代劇 洒落狂女 後篇  
帝キネ小坂派特作品  
尾上紋十郎、小島陽三、  
千草香子、小阪照子共演  
連続大時代劇 孔雀の光  
代探偵劇 最終篇  
料金 有聲座

名特 手入 拭  
御通知次第見本持参の上御伺ひ申します  
形代なし  
(但し三十反以上)  
本月廿日より二十七日迄  
(一週間) 御名入手拭  
の特價染上げを致し升  
福島縣平町五丁目  
吉田屋染工場  
(電話五五八番)  
(振替仙台五三二八番)

冬物特價 提供  
ニコン皮 七五〇  
ふとん皮 七五〇  
晒木綿 七五〇  
正絹綿 九五〇  
白時雨面ネール 八〇〇  
一丈物 一二〇  
外に格安品  
豊富に取揃ひ候  
三井呉服店  
平町三丁目  
電話三八八番

十月十日診療開始  
院長 菊地泰助  
副院長 松野松治  
千葉醫學士 松野松治  
顧問醫學博士 野田宏  
顧問醫學博士 松永琢磨  
衛生試験所(理化学的検査)  
主任醫學博士 菊地泰助  
技師 和田宇市  
藥劑師 吉本孝平  
病院長 賀澤忠治  
産婦人科 耳鼻咽喉科 皮膚科 泌尿科  
平町 城 共濟病院  
診療時間 午前九時より午後二時迄  
急患は此限りにあらず

十八日より五日間  
移轉披露の爲特賣致します  
友仙モス尺十錢より... 友仙モス尺四圓三十錢  
新大島壹圓五拾錢より... ニコ(各種)  
尚ほ友仙一切壹圓均一物百切限り但し御一人一切  
外に格安品豊富に取揃へました  
是非 御来店を願上ます  
平町四丁目  
吉野屋呉服店

鳥鍋 六拾錢  
豚鍋 五拾錢  
出前も致します  
外御飲物の種々  
カフエー松ヶ岡  
電話六五二 同三三三番

常警毎日新聞  
林野之火災(四)  
縣會議員 井上茂作  
斯の見地より私は山林と  
河川と道路とは密接なる關  
係を有するものであると申  
すのであるが營林署などが  
官行事業を起すに當つても  
民間に國有林の拂下を爲す  
に際しても山林と砂防道路  
と河川に及ぼす影響等を調  
査研究せず處分せらるゝよ  
うの事あるに至ると頗る迷  
惑を感ずるものは地方民で  
あつて延へて縣民全体の損  
害を招くものは縣費であり  
ます、唯單に打算のみに  
よらぬ河川道路の政策を考

事務所新築紀念  
十坪乃至二十坪位ノ小住宅  
格安請負致シマス  
外國材購入及ビ建築ニ關スル事柄ハ何ニ  
ヨラズ御遠慮ナク相談下サイ  
平町田町五七(電話六二番)  
丸山喜一郎

丸山喜一郎  
主効 心臓病、腎臟病、十二指腸虫病、黄疸、産後  
血之道、小兒疳の虫に不思議にヨクキク  
● 靈藥 青病藥 定價 (一週間分) (金壹圓)

特約店  
本舖 福島縣石城郡神谷村  
大字鎌田岸廿七番地 鈴木銀太郎  
警城平二丁目 西村屋藥店  
同湯本町石如 岩瀬屋藥店  
同種田町 菊田屋藥店  
同勿來町 加島屋藥店  
同四ツ倉町 新妻藥店  
同江名町 小野藥店  
同小名濱町 港屋藥店  
同警時村藤原炭礦四家藥舖  
同澤渡村上市草野 千松藥舖  
同小川郷前 瀨宮藥舖  
同川前村川前 門馬吉壽藥舖  
同葉郡久之濱北町 高岡藥舖  
同宮岡町 菊地藥舖  
同廣野野前 千屋藥舖  
同水戸村下市 管野鬼子雄藥舖

泌尿婦人科皮梅毒  
外科 阿部醫院  
平町字新川町電話六一五番

綿布 暴落 大特價品提供  
一足袋四足 九十錢 一上等布團皮 壹圓  
一兩毛無地ネル大巾一丈 八拾錢 一染 緋 九十五錢  
一上等裏地 八十錢 一上等正絹綿 壹圓  
一越後節 七圓五十錢 一友仙モス(尺) 十錢  
平三丁目(電話六十七番)  
龜 中野吳服店

慮して伐採せられたきものであり  
申しますと一平方里に九百  
人住つて居つて人口の密度  
は世界の第二位にあると申  
されて居るに拘はらず國土  
の三分の二は山岳山林であ  
つて平野は三分の一である  
極めて狭少なる部分に住居  
し耕地を有して居るのであ  
るから土地に恵まれて居な  
い豊富でないといふことは  
事實である、然るに人口は  
年々歳々七拾五萬人つゝ殖  
へつゝあるのであるから食  
糧の自給自足どころか懸て  
行詰つてごふにもならぬ時  
代に達するものであらう

勿論近時人口と食糧との緩  
和問題は論究されるけれど  
も一定したる政策が見え  
られたとも聞かぬ此問題は我  
日本國に取りては重大であ  
つて國歩艱難の秋に直面し  
て居ると言ふべきであるま  
いか動もすれば外交も移民  
政策も民族自決などと抽象  
的の言辭は随分遠き過去よ  
り我々は承たのであるけれ  
ども最早左様な話し丈けれ  
ば承知出来ない事實に近  
くものであらうと考へる  
(つづく)



### 郡廢から發露した

#### 町村の内容紊亂

縣は徹底的に改善する

第一槍は濱通りの某村

本縣に於て郡役所廢止によつて直接町村を監督して見ると意外にもその内容の紊亂して居るものゝ多いことを發見した地方課では先般來之が對策に就て考究中であつたが最近に至り徹底的にその内容紊亂の町村を改善せしめるために

一、内容紊亂の町村に對し縣廳を出張せしめ調査指導を爲すこと  
 二、責任者たる町村長を縣廳に招致し實際問題に對して其責任を問ひ改善せしむること

に決定し第一位は既に實行しつつあるが第二に對しては差當り十九日濱通り某村長荒氏を招致しその内容紊亂に對する責任を問ふところであつた

#### 平郵便局の

#### 新築豫算計上

十六年度に實現せん

平郵便局の建物は今や狹隘にして殊に階上の電話交換室は非常に危険を感じ此上

#### 有田音松の

#### 罪狀明白

來春三月頃收監か

詐欺的廣告をして全國に販賣店を持つ有田ドラック商會主有田音松の罪狀は其後更に取調べ進行し目下刑事部と衛生部に於て書類を調査中であるが今年一杯は書類整理に費さるべく來春三四月頃收監される模様である

交換臺の増設を許さぬ事情にあるので仙臺通信局に於ては之が改造を爲すべく改築費二十二萬四千圓を明年度豫算に計上し目下本省の査完を受けてゐるが十六年

度中には改築される事となるであらうと

#### 看護婦の盜難 十九

日午前十一時頃平看護婦會

#### 石城に旺んな

#### 農家の副業近況

一年産額七百萬圓の

農産物と殆んど同じ

近年石城郡農會を始め各種團體が一般農家に副業を奨励した結果は着々その實が擧がり養鶏養兔、養豚等年産額も漸次増大しつつあるが其の中でも

**養鶏は 非常に盛大**

になり錦村には養鶏組合まで組織されて居る、昨年郡當局が調査したのに依ると鶏飼育者は一萬一千九百五十二羽、六萬九千八百四十四羽の成禽六萬六千六百四十六羽の雛で卵の産額は四百七十八萬九千五百四十四個、十九萬六千二百三十三圓であつたが今年には戸数は一萬五千以上に達して居り産卵も五百萬個以上二十五萬圓位の産額となるものと見られて居る、此の外養兔もまた相

員上田キク(三)は中村町隔離病舎所持金百二十五圓の内六十圓を何ものかに取られ届出により中村署で犯人捜査中

當に奨励されて居るが近年肉の需要が多くなるに連れて養豚事業は非常に盛んとなり

昨年、二千九百圓に比し約五百圓は増加して居る之等副業の収入は米、麥、大豆類、芋、蒟蒻、其他農産物の一ヶ年の全産額七百萬圓餘と殆ど比較される程で農家の副業は益々奨励されつつある

#### 社告

長慶天皇列代親告祭に付明紙休刊

の内外事務が着々整理改善されつつあるが十九日日本縣産業主事兼技手渡邊雄吾氏が實地検査の結果頗る優良の成績を認め更に勿來町の組合検査に赴いたと

#### 平町人事

▲婚姻

△東京府八王子八幡町九二 公吏小室源三(二)長橋町二四 遺藤泰子(二)

#### 重態の病人

平町役場で保護

廿一日午前十時頃三十歳前後の男が平人事相談所に保護方願出たが同人は安積郡桑野村生れ小泉三郎(三)が、これでは疵がでたりしてきたなくてはほんとうに思ふやうに工合よくきれいにゆかないものです、これには片栗粉をお使ひになつた方がよろしうございませうそれは先づよいほどに糊をひきましたらばその上から片栗粉をふりかければよろしいのであります、白い粉



庭家

#### 硝子を雲らせる法

硝子障子が透いて外から家中が見ぬるときよく糊などをひいて雲らせておきます

### 平と四倉の 乗合自動車

危険の點が多い

平町を中心に湯本小川、四倉方面に往復乗合自動車の營業者が増加し一面交通上便利になると同時に種々な危険も伴ふので平署では之を取締つて種々考究中であつたが、數日前管内一齊に通行中の自動車全部に亘つて車臺検査を施行した檜村署長は「随分危険な車を運轉して而も定員以外の人員を乗せてゐるが、之は警察當局から注意されるまでもなく營業者自身によく考へて貰はねばならない處

#### 町村長會議

石城郡町村會支會評議員會は廿三日平町役場に廿四日は元郡會議室に總會を開き特別地稅附加並に本年度入營兵附

#### 商工見學通信

第一通信

添ひ人決定の件に付協議す

空は高く小風吹く秋の日和に吾等五十の健兒は橋本、武川兩先生附添で遠く京阪の旅路についた、胸高く鳴る吾等を乗せた汽車は時間の進行と汽車の疾走と共に一刻と吾等を目的地近く運んだ。吾等を打ちつ、やがて水戸へ着いた。丁度晝飯近くだったので辨當買ふやら名物羊かん買ふやらで大分忙がしかつた。辨當や梅羊かんで腹を充ちた一行の元氣は益々旺盛になつて車中は種々の語らひに時ならぬ賑ひを呈し、やがては日布二三を

### 小名濱築港 落成式準備

協賛會を組織

小名濱築港落成式は二十七日同港埋立地において舉行されるが、小名濱では數次に亘つて町會を開き費用三千圓をもつて協賛會を組織する事となり協議をなした。が今回小野縣議を始め飛塚高次鈴木富太郎の三氏を顧問に鈴木町長が會長として野崎才助高木保の兩氏副會長に就任協賛會の陣立を備へ當日一般來賓の便をはかり同時に祝賀の式典を盛んにするため種々奔走努力する由である